

2学期が始まります。

校長 市川 裕二

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休業等のあった関係から、今年度の夏季休業期間は短くなり、8月1日（土）～8月23日（日）の約3週間となりました。皆様は、いかにお過ごしでしたでしょうか。東京都は、PCR検査の陽性者が多くなり、感染拡大特別警報の状況で、外出を控えたなどの取組をなされた方もいらっしゃるのではないかと推察します。子供たちにとっては、少し残念な夏休みだったのではないのでしょうか？

幸いにも、本校においては、児童・生徒、教職員とも大きな事故もなく、2学期を迎えることができました。

残念ながら、新型コロナウイルス感染症については、未だに、十分な注意を払う必要がある状況です。学校では、ガイドラインに基づき引き続き感染防止の取組を図っていきます。また、しばらくは厳しい残暑が続きます。このため、熱中症への対応を十分気を配っていきます。

こうした中ですが、授業は、計画通り実施していきます。2学期は、最も長く教育活動ができる学期となります。一斉の授業参観等の実施はできませんが、子供たちの学習の様子については、個別の対応を行います。ご希望の方は、遠慮なく、担任等へご連絡ください。密にならない形で、調整し、参観等をしていただけます。今後も、保護者の皆様との連携を深め、こうした状況ではありますが、子供たちの学習の充実を図っていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染の疑いがある時の対応について

副校長 渡辺 裕介

新型コロナウイルス感染症の関係で、例年より早く8月24日から2学期が始まりました。本校では東京都教育委員会の作成したガイドラインに基づき、感染症拡大防止への対応を行って参ります。しかし、東京都においてはPCR検査の陽性者数が多い状況が続いております。もし、児童・生徒はもとより、ご家族等においても新型コロナウイルスへの感染が疑われる場合には、すぐに学校へご連絡くださいますようお願い申し上げます。

【ご連絡いただく際に聞き取らせていただく内容（児童・生徒）】

- ・ 診断等（感染疑い、濃厚接触、PCR検査陽性、など）
- ・ 検査を受けた場合の状況（検査機関、検査方法、検査日、結果判明日、など）
- ・ 現在の状況（自宅待機、自宅療養、入院、など）
- ・ 感染源情報（感染したとしたらいつ、どこで、など）
- ・ 同居家族 ・ これまでの経過など

※ご家族の方に感染疑いなどがある場合にも、基本的には同様の内容について聞き取らせていただきます。

※状況によって、感染疑いのある個人の人権に配慮した形で保護者への事前の情報提供を行う場合があります。予めご承知おきください。

オリパラ給食 (保健給食部)

第1回目のオリパラ給食が7月8日にありました。今回はアメリカ合衆国です。メインディッシュは、昨年に引き続き「スラッピー・ジョー」です。名前だけでは、どんな料理だか想像が付きませんね。これは、アイオワ州の郷土料理で、パンにミートソースのような具をはさんでいます。お皿からはみ出るほどの大きいパンに豪快にミートソースがのっけていて、付け合わせはフライドポテト。まさにアメリカンスタイル！！っと、子供たちにとっても好評でした。このメニューは、かなり印象的だったようで、昨年のオリパラ給食で食べたことを覚えていた子もいたようです。

食事を通して、美味しく、楽しく他の国の文化を学ぶオリパラ給食、9月、10月、11月と続きます。ぜひ、家庭でも話題にしてみてください。



アメリカ合衆国



～*～ 当日の献立 ～*～

アメリカ発祥の球技 バasketボール

明治24年(1891年)にマサチューセッツ州の体育指導員が創案し、わずか7年後にはプロチームNBAが誕生。



車いすバスケットボールは1940年代にアメリカで考案されました。ルールはバスケットボールとほぼ同じですが、ダブルドリブルにあたるルールがないのが特徴です。



- スラッピー・ジョー
- チャウダー
- コールスロー
- フライドポテト
- ブルーベリー
- 牛乳

暑さに注意 (生活指導部)

暑い日が続いています。本校では暑さ指数(WBGT)を定刻測定し、外での活動前にも、担当教員が測定します。児童・生徒に分かりやすいように、グラウンドと光の庭に旗を立てます。



きいろ

WBGT: 25以上 28未満
注意して活動



あか

WBGT: 28以上 31未満 屋
外運動は中止
外出は十分注意をして行う

校内放送を
します

WBGT: 31以上
屋外活動禁止

人との距離を十分とれる場面、体育では児童・生徒はマスクを外します。こまめな水分補給・休憩を取るようになります。

防災力を高めよう (生活指導部)

今年度はコロナウイルスの蔓延による休校措置が取られ、今までとは異なった学校生活を送っています。行事などが中止となり授業も遅れてのスタート、そして毎月行っている避難訓練も、今年度は可能な範囲で予定を変更し実施しています。

そのような状況の中、夏季休業中に教職員を対象とした防災に関する研修や訓練を実施しました。8月3日に、学校安全教育研究所から矢崎良明氏を招き、防災教育を進めるにあたってどんな力をつけさせたいか、防災について今後何を心得ておくかについてご講演いただきました。また、8月20日に、秋川消防署職員のご協力を得ながら放水栓や緊急放送、消火栓の扱いについて実技指導いただきました。いざ学校で火災が起きた時を想定した有意義な研修の場となりました。

来週は防災週間です。コロナ禍の状況でも、いつ災害に見舞われるかはわかりません。皆さんも防災への意識を高め、備えを行ってください。

ふれあい月間 (生活指導部)

本校ではいじめ防止月間として、6月、11月、2月をふれあい月間としています。また年3回いじめ(心)に関するアンケート、年1回体罰に関するアンケートを実施します。初回は遅くなり7月に実施しました。10月の学校評価においても質問項目があります。保護者の方へもご協力いただきます。よろしくお願いいたします。本日より2学期が始まりました。人は、人との関わり合いの中から成長していきます。その中には成功も失敗もあります。気になること、悩んでいることはいつでも教職員に相談してください。多くの関係者をもつことは強みになります。

※文部科学省より児童・生徒用に布マスク2枚が配布されました。本日配布いたします。ご活用ください。